

講義コード	1149	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	ホイクナイヨウ(ヒョウゲンI)	(フリガナ)	コネガワ マドカ
授業科目名	保育内容(表現I)	担当教員名	古根川 円
英文授業科目名	Contents of Child Care and Education (Expression I)		
基準年次(開講期)	2年生(前期)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	火曜日/4時限/音楽演習室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義、グループワーク
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	表現、感性、創造性、5領域、		
授業概要・目的	保育内容感性と表現の領域「表現」について、目標・ねらい・内容・指導上の留意事項について理解を深める。 音楽に関する表現方法を体験しながら、活動のねらいや子どもの学びについて理解を深める。 以上2点を目的とし授業を行う。		
到達度評価の 評価項目	①保育内容「表現」の目標、ねらい、内容について、授業で取り上げる体験活動と関連づけて説明ができる ②子どもの気持ちになりきり、各体験活動を行うことができる ③子どもの発達と保育の在り方をふまえ、簡単な模擬保育の計画・実践ができる		
授業計画			
第1回	オリエンテーション 授業の進め方		
第2回	保育の内容理解1 生活の中にあるものを表現として味わうー気付いたり、感じたりする活動ー		
第3回	保育の内容理解2 美しさを体験し、美しさを表現するーイメージを豊かにする活動ー		
第4回	保育の内容理解3 擬音語を用い伝え合う楽しさを味わう活動		
第5回	保育の内容理解4 表現力による伝達(音物語の創作)		
第6回	保育の内容理解5 表現力による伝達(がらくた楽器による音作品)		
第7回	保育環境と教材1 子どもの歌、歌唱教材について分析する		
第8回	保育環境と教材2 わらべうた、童謡、手あそびうたなど子どもの歌を広く学ぶ		
第9回	保育環境と教材3 幼児期における器楽体験		
第10回	保育環境と教材4 総合的表現としての劇あそびを体験的に学ぶ		
第11回	保育環境と教材5 劇あそびにおける表現方法を討議する		
第12回	指導計画と立案1 保育内容表現の指導計画例に学ぶー指導計画案の構成と内容についてー		
第13回	指導計画と立案2 模擬授業発表		
第14回	指導計画と立案3 模擬授業について討議		
第15回	まとめ 学習内容のふりかえり		
教科書・参考書等	幼保連携型 認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領、保育所保育指針(チャイルド社) 適宜プリント配布 【参考】 幼稚園教育要領解説(文部科学省)、新・保育内容シリーズ5音楽表現(一芸社)		
授業で使用する 機器等	配布資料、映像教材、音声教材		
予習・復習への アドバイス	ボランティア実習等で幼稚園・保育所等、幼児のいる場 所での観察を心掛け、幼児期の表現の 特徴を把握するように 努める		
履修上の注意・ 受講条件等	保育士、幼稚園教諭資格取得者必修科目 資格取得者以外に子どもに関わることに興味がある者履修可、ただしグループワークを行いますので不適切な態度は厳		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価を行う 1、期末試験(50/100) 2、レポート(20/100) 3、授業への関心・意欲・態度(30/100)		
メッセージ	遅刻厳禁、毎回出席し授業記録をしっかりとること 他者との協働を意識し、責任ある態度で臨んでください		
オフィス・アワー	火曜日2時限目		
その他			